アフリカの「温暖化の目撃者」

タンザニアのラジャブ・モハメド・ソセロさんのお話

- 海面上昇で、海岸線がこの50年で200mも侵食され、海岸にあったホテルや住宅が破壊された。
- 気温が上がり、雨が降らず、飲み水が不足している。
- その結果、河口の水の塩分が増え、魚も取れないし、穀物の生産も難しくなった。
- 各国政府は温暖化を防ぐようにして欲しいし、私たちの村に起こっている事柄に対処できるよう、支援して欲しい。

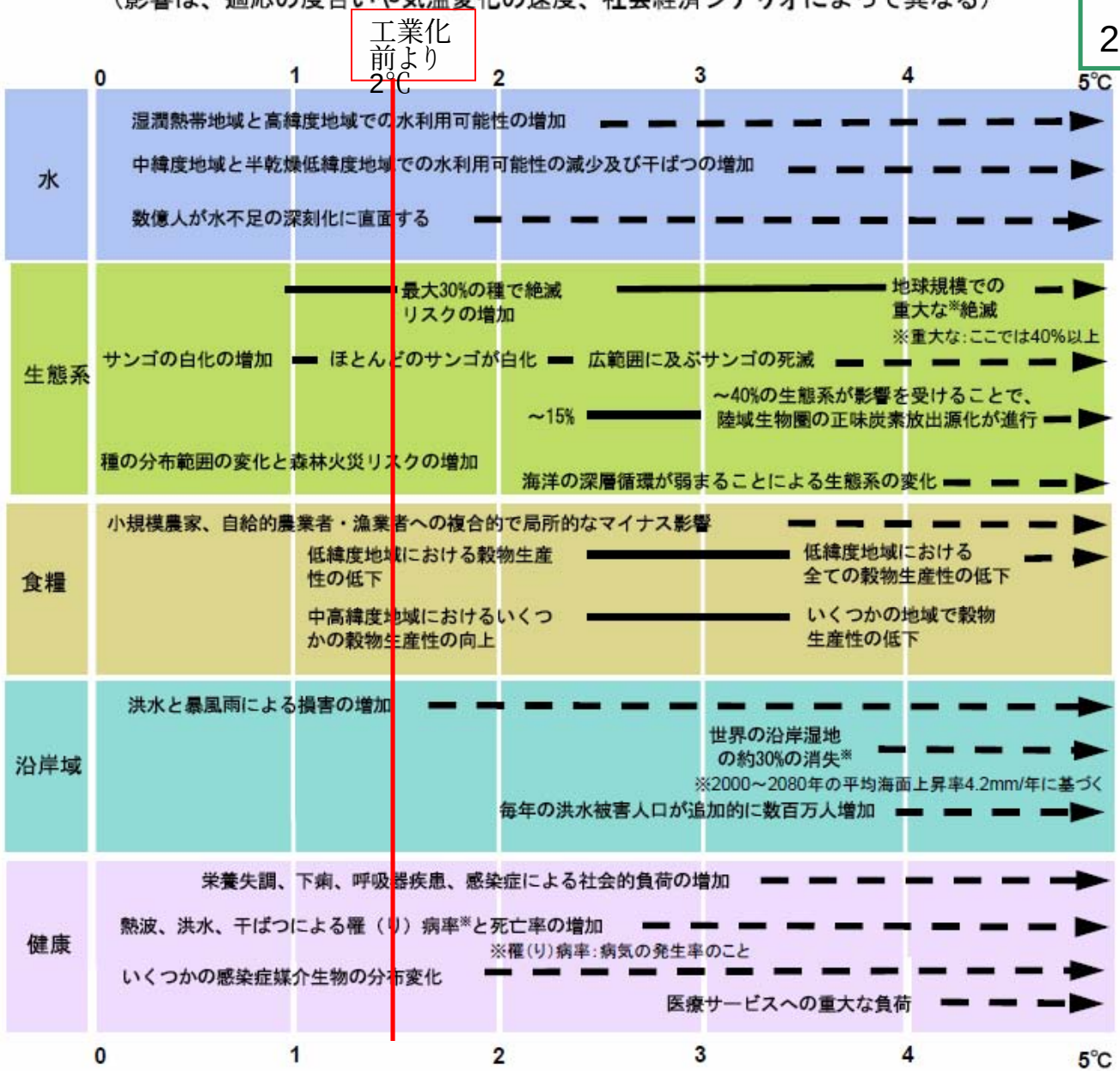
2006年11月16日　COPMOP2にて

©WWF/Godlove Mwamsojo

IPCC WGII
2007年4月

世界平均気温の上昇による主要な影響

（影響は、適応の度合いや気温変化の速度、社会経済シナリオによって異なる）

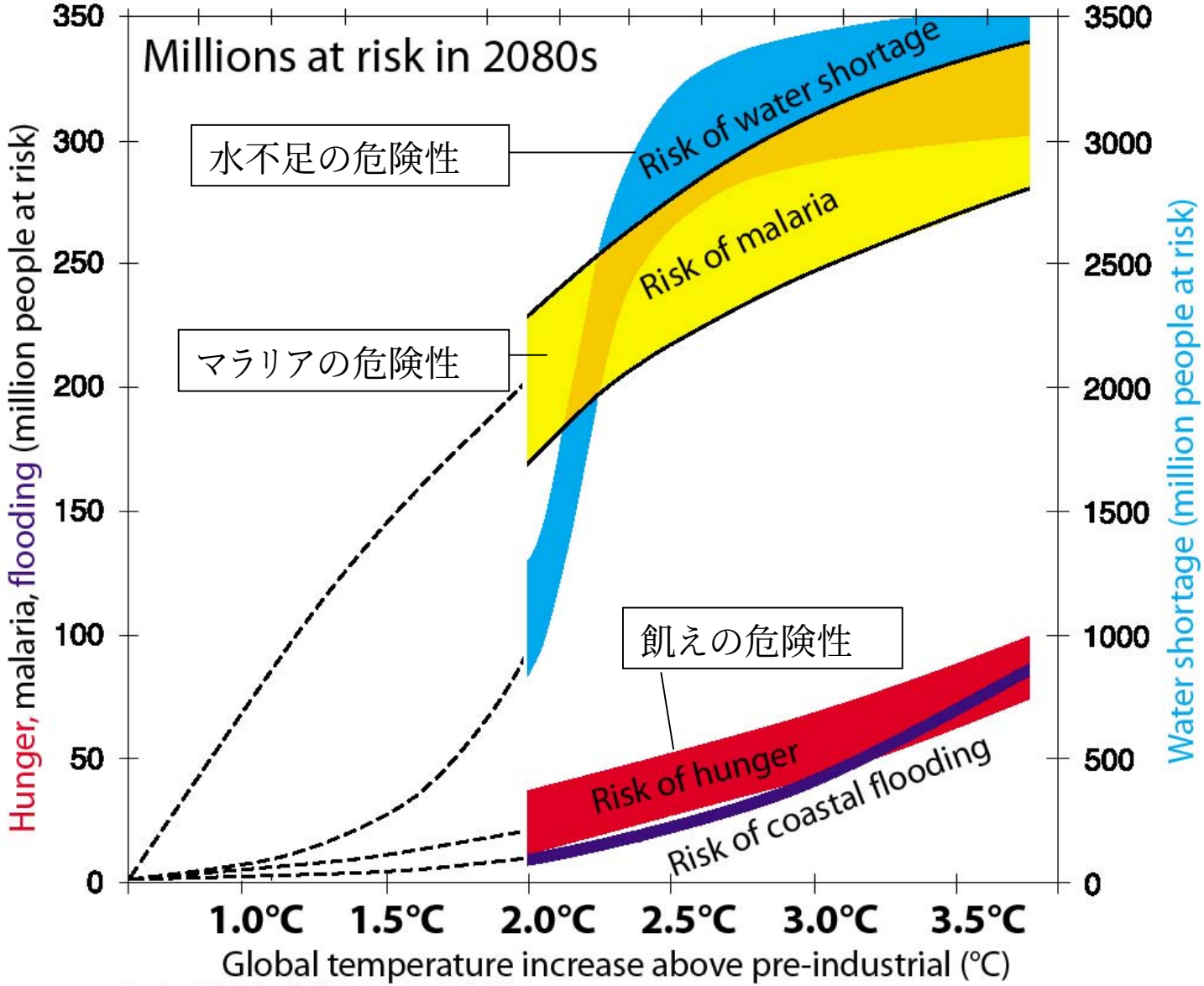


IPCC第4次報告WGII　にWWFジャパン加工

1980-1999年に対する世界年平均気温の変化

2°Cを超えると何億人もの人が苦しむ可能性

http://www.stabilisation2005.com/day2/bill_hare.pdf



Source: Parry et al. (2001) "Millions at Risk" Glob. Env. Change. Graph adapted by M. Meinshausen
Note: The original graph presented temperature levels above 1990, not above pre-industrial. Thus, a 0.6°C temperature difference has been added.
Furthermore, the original graph presented temperature levels in 2080 for different CO2 equivalance (!) stabilization scenarios.
For a climate sensitivity of 2.5°C (as underlying the work of Parry et al.), the 2080 temperature level for the S550 CO2eq emission path has been about 1.4°C above 1990 (2°C above pre-industrial).